



みぎわ会だより



「やさしい笑顔と 手の温もり
心やすらぐ いこいのみぎわ」

社会福祉法人 みぎわ会

特別養護老人ホーム みぎわ園

TEL. 0795 (22) 1358

軽費老人ホームA型 いずみ寮

TEL. 0795 (27) 0777

ケアハウス ハンナ館

TEL. 0795 (27) 1011

デイサービスセンター ナオミ館

TEL. 0795 (22) 8555

みぎわ園居宅介護支援事業所

在宅介護支援センター

TEL. 0795 (22) 9000

みぎわ園ヘルパーステーション

TEL. 0795 (23) 8931

宗教法人 西脇みぎわ教会

TEL. 0795 (27) 0828

〈年4回発行〉

令和6年度 春号 (第354号)

理事長 來住 壽一

〒677-0064 西脇市八坂町213-1

TEL: 0795-22-1358 (代表)

FAX: 0795-22-3749

E-mail: m-care@d7.dion.ne.jp

URL <http://www.migiwa.or.jp/>

『大切にしていること』

みぎわ園施設長 芹生 哲也



令和六年度がスタートしました。みぎわ園では二月、三月と再度コロナ感染が広がり、ご面会の制限など大変ご不便とご心配をお掛けしました。

申し訳ございませんでした。しかし、多くの職員は感染のリスクを顧みず懸命にご利用者のケアを続け、生活を守ってくれました。本当に感謝です。

さて、みぎわ園はこの五月に創立五十五年を迎えます。半世紀以上に亘り高齢者の福祉、介護の事業を続けてこれたことは本当に多くの皆様、地域の支えがあつての事だと思ひます。そして創立者の想いを大切に、バトンを繋いできた多くの職員の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

昨年の一月に『みぎわ会が大切にしていること』を改めて考えました。それは新任職員にも分かりやすく、これからみぎわ会で働いて下さる多くの方々に示せるようにとの思ひです。具体的には七つの言葉になりました。「喜び」「笑顔」「和」「看取り」「食」「神の愛」「約束」です。これらはみぎわ会の特徴であり、みぎわ会らしさを現わす言葉であると思ひています。昨年の五月にはこの七つの言葉を管理部から

全職員にしっかりと説明をしました。また、新たに採用した職員にはビデオを通して伝えています。

今年度は三年に一度の介護報酬改定の年です。高齢者の介護や福祉を取り巻く環境は決して明るいとは言えません。しかし、私たちは目の前におられる高齢者やそのご家族のために、法人の理念である「隣人愛」の精神と七つの言葉を大切に出来ることを精一杯続けて行きたいと思ひています。

最後になりますが、今年度の職員の合言葉を「誇れる職場で、誇れる仕事を」としました。職員の皆さんが誇りを持って働くことがご利用者への素晴らしいケアに繋がると思ひます。そうした職場作りを目指して行きたいと思ひます。皆様には今年度も変わらぬご支援ご指導を宜しくお願い申し上げます。





お正月



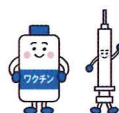
特別養護老人ホーム
みぎわ園



集団で身体を動かすことで身体能力の向上と維持を目指しています！！そして何よりも動いた後の食事やおやつはとても美味しいでしょう！！

レクリハ活動

コロナワクチン7回目接種



まだまだ油断大敵、
大事な感染予防対策です！！

コロナ禍で開催できなかった『祈祷会』
と『召天者記念会』が再開となりました。



祈祷会 & 召天者記念会再開！！



一緒に懐かしい歌を歌うと皆さんの表情
が明るくなりました。



燭火礼拝



令和5年12月23日（土）みぎわ教会にて燭火礼拝が行われました。今年もろうそくの温かい灯りの下、イエス様の誕生をお祝いします。ろうそくは自らを犠牲にして灯りを提供します。そのことからイエス様のような『無償の愛、永遠な愛』を意味するものとして、教会ではイエス様を記念する行事で燭火礼拝の形式を取ることが多いそうです。結婚式などでは、これをあやかっているみたいです。

—今月のみことば—

愛の眼差し



西脇みぎわ教会

【讃美歌243番に寄せて】



「最後の晩餐」（レオナルド・ダ・ヴィンチ）

♪ ああ主のひとみ、まなざしよ、三たびわが主を 否みたる
弱きペテロを かえりみて、ゆるすはたれぞ、主ならずや。

みぎわ教会に『最後の晩餐』の絵画が飾られています。この夕食の席でイエス様は、一番弟子のペテロに「鶏が鳴く前に、三度わたしを知らないと言うであろう」と言われましたが、ペテロは、「主よ、わたしは獄にでも、また死に至るまでも、あなたと一緒にいく覚悟です」と言い切っていました。

あくる日、イエス様が十字架に架けられる為、連れて行かれる時、ペテロは人々からイエス様の弟子だと言われて「そんな人は知らない」と、三度も否定したのです

主は振りむいてペテロを見つめられた。（ルカ22：61）

ペテロは、「主の御言葉を思い出した。そして外へ出て、激しく泣いた」のでした。しかし、イエス様の眼差しは、ペテロを咎めたり見放されず、愛と赦しと慈しみに満ちた「愛の眼差し」でした。



「イースターカード」

讃美歌243番の歌詞「ああ主の瞳まなざしよ」は、西脇教会出身の井置利夫師と学友の椋田信治師の共作として、今も多くの人に愛されています。井置青年が人生の目標を失い、自分の不甲斐なさに落ち込んで祈禱会に行く途中、「主は振りむいてペテロを見つめられた」の御言葉に光りを与えられ、「こんな私をも赦し、愛して下さい」と、この讃美歌が生まれたのでした。

私達も弱く、思い煩い、挫折しやすい者ですが、そのような私達にも、イエス様の「愛の眼差し」は注がれています。イエス様は十字架の死から三日目に復活され、今尚、私達を見守って下さっています。

（今年のイースター礼拝は、3月31日（日）に行われました）

辰どし



張子の辰作りをしました。
良い年になりますように。

ケアハウス ハンナ館

クリスマス会



皆で合奏をしました。
息が合っていますよ



お正月遊び



昔ながらのお正月遊びは子供の頃を思い出しますね。



ストラックアウト



狙いをすまして投げてね



節分遊び



上手く的に当たるとくっつきます。

フラワー アレンジメント

軽費老人ホーム
いずみ寮



皆さん思い思いにお花を活けられていました。



お茶席



新年祝賀会



お正月遊び

節分



とんど



スポーツ大会

今年は輪投げを行いました。皆さん勢いよく
輪を投げていました！





レクリエーション



節分祭



今年の干支、龍を仕上げました。
迫力満点！良い作品が出来ました。
お正月中は、お抹茶と和菓子で一息！
昔ながらの遊びもして楽しみました。



デイサービスセンター
ナオミ館

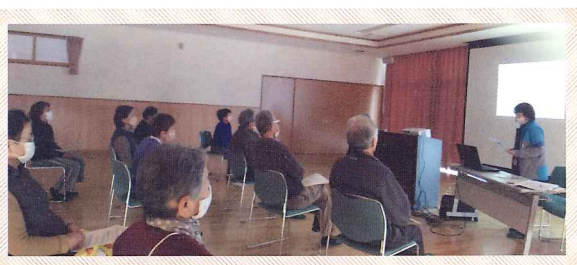


お正月

みぎわ園居宅介護支援事業所
在宅介護支援センター

認知症サポーター養成講座

～水尾町いきいきサロン～



キャラバンメイトの活動をお知らせします。
認知症の人とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続ける為に、
認知症を正しく理解することが必要です。

西脇市内では3名単位で6つのグループが認知症の人と家族を温かく見守る地域づくりを発信する活動をしています。高齢者サロン内での話しなので、「最近物忘れがよくあるんやけど、これは認知症の始まり？」「どないしたら、認知症にならへんのかな？」などなど、心配の種は尽きないようです。

左右バラバラ指運動で、
脳を鍛えましょう！
コミュニケーションも
必要でお互い失敗しても
笑いの中で真剣です。



ヘルパーぼのぼの日記

みぎわ園
ヘルパーステーション

寒い冬の朝、布団から出られないといった経験、皆さまもあるのではないのでしょうか？

大きなお家で一人暮らしをされているAさんには訪問時、朝八時の寒い中申し訳ないと思いつつ、チャイムを鳴らし玄関のカギを開けていただきます。しかし、起きてしまわれると動きは軽くなるようで、大好きなホットコーヒーを一気に飲み干し、衣服を整え、火の元確認の後、施錠して外へ出てこられます。

「畑も植木もなんでも主人がしてくれよった」と優しくったご主人の思い出話をAさんに聞かせてもらいデイサービスの送迎車を一緒に待ちます。

もうすぐ桜の季節。移りゆく山の景色を眺めつつ送迎車を待つことができますね。



こどもお仕事体験



2.18小野市エクラで開催されました
【こどもおしごと体験】無事終了しました。



スタート時は、閑散としていた介護体験ブースでしたが、しばらくすると休憩する暇もないほどの大盛況の仕事体験となりました！！

介護のお仕事を体験してくれた子供たちは、介護ロボットも、車いす介助体験も、食事介助もどのお仕事もとても楽しそうに体験してくれたことが何よりの私たちのご褒美となりました。



また、保護者の方も同様に体験していただき、リフトやハグを体験された方々は「おお～!!!」「これは楽やね!」「おじいちゃんに使いそう!」「ハグはレンタルできるんですか?」など、大人にとっても良い体験をしていただけたと思います。

初めてのイベント出展でしたが、皆様のご協力のおかげで大成功で終了いたしました。今回をきっかけに、介護の仕事に少しでも興味を持ってもらえるような種まきとなりいつか芽が出る日を待ち望みたいです。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。





外国人採用



昨年12月に、特定技能制度での外国人採用をいたしました。特定技能での採用は、施設としても初めての試みとなり、当日日本人にお会いするまでは、不安の連続でした。お互いに、最初は緊張した面持ちが時間が経つにつれて安堵の表情となりました。

続いて、この4月にミャンマー人2名と、5月にベトナム人1名の採用を予定しており、合計8名となります。皆さん長く勤めていただけるように、職員宿舍もリニューアルをしました。ひとり一人のサポート体勢も、より良い関係を築いていきたいです。



合同就職説明会



同就職説明会（看護職）に参加してきました。

北播地区の20施設の病院、施設の参加があり、会場とオンライン配信の「ハイブリット開催」という方法で、初めての参加でした。会場参加者の前と、画面にはオンラインで参加されている様子が見え、張り詰めた緊張感の中でのプレゼン発表となりました。

良い経験となり、ひとつレベルアップした感覚でした。



出前授業



2024.01.26 在宅支援授業

昨昨年11月に施設援助技術の第2弾として、「在宅支援技術」の授業で県立多可高校へ行ってきました。施設援助とは全く違う内容でしたが、前回同様最後までしっかりと聞いて頂けました。



職員 二十歳のお祝い

今年は2名の職員が二十歳を迎えられました。おめでとうございます！これからも、その優しさと笑顔で、今まで以上の活躍に期待しています。



担当者変更

3月から4月へと年度が替わり、みぎわ会各施設内や事業所間等の職員異動があります。

長い付き合いだったのに、担当者が変わってしまった、馴染みの職員が別の部署に行ってしまったなど、ご利用者ご家族のみなさまにはご迷惑をおかけすることと思いますが、変わらぬサービスの提供に努めますので、新しいスタッフも今まで同様の関わりをよろしく願いいたします。



篠田いちご園さん



ありがとうございます



R6. 1. 15

篠田いちご園さんからたくさんのいちごを寄贈頂きました。

ありがとうございました。

